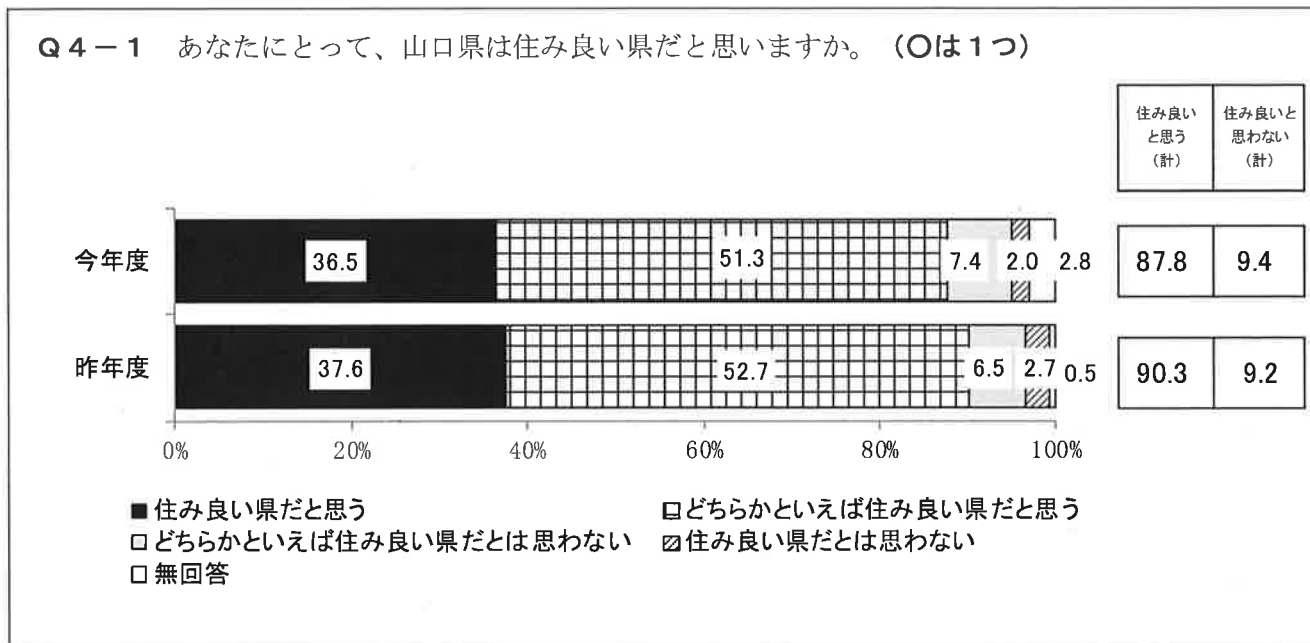


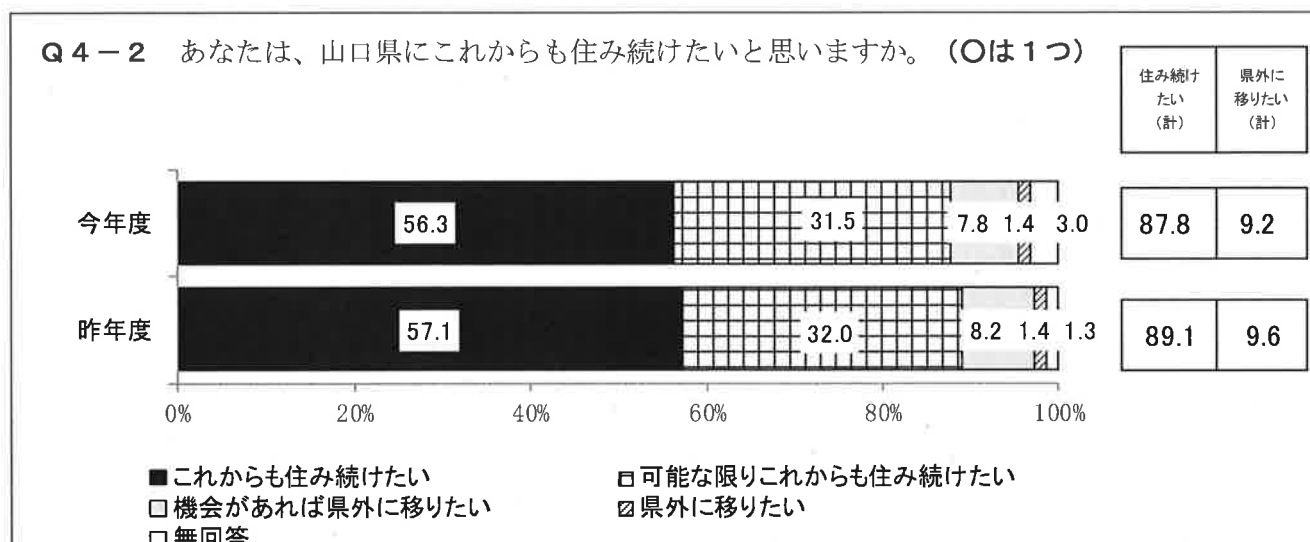
4. 県の取組に対する実感

4-1. 山口県の住み良さ



山口県の住み良さについて、「住み良い県だと思う」と「どちらかといえば住み良い県だと思う」を合わせた『住み良いと思う(計)』は87.8%、「住み良い県だとは思わない」と「どちらかといえば住み良い県だとは思わない」を合わせた『住み良いと思わない(計)』は9.4%となっているが、昨年度と比較すると、『住み良いと思う(計)』は2.5ポイント低下している。

4-2. 今後の山口県への居住意向

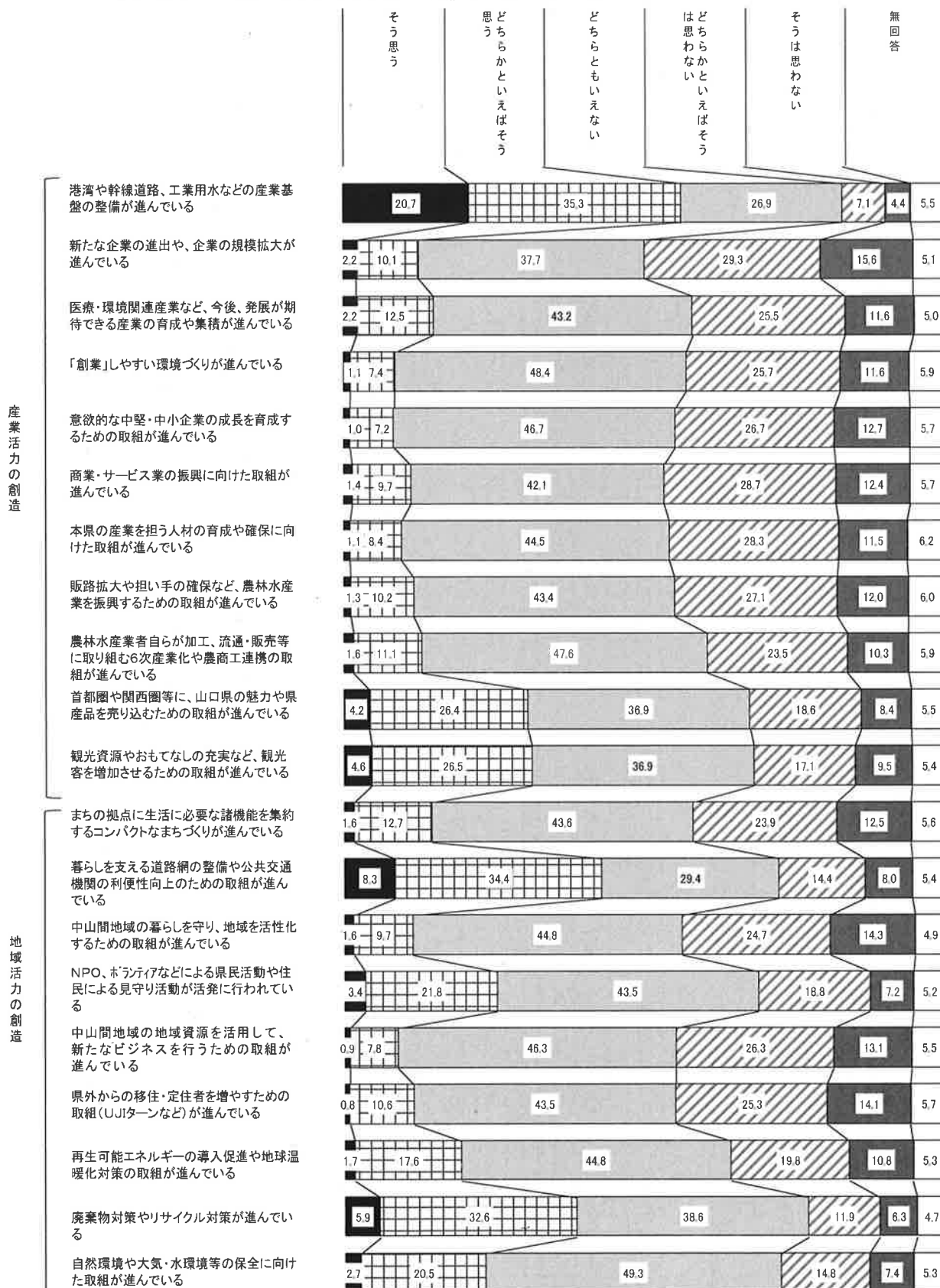


今後の山口県への居住意向について、「これからも住み続けたい」と「可能な限りこれからも住み続けたい」を合わせた『住み続けたい(計)』は87.8%、「県外に移りたい」と「機会があれば県外に移りたい」を合わせた『県外に移りたい(計)』は9.2%となっているが、昨年度と比較すると、『住み続けたい(計)』は1.3ポイント低下している。

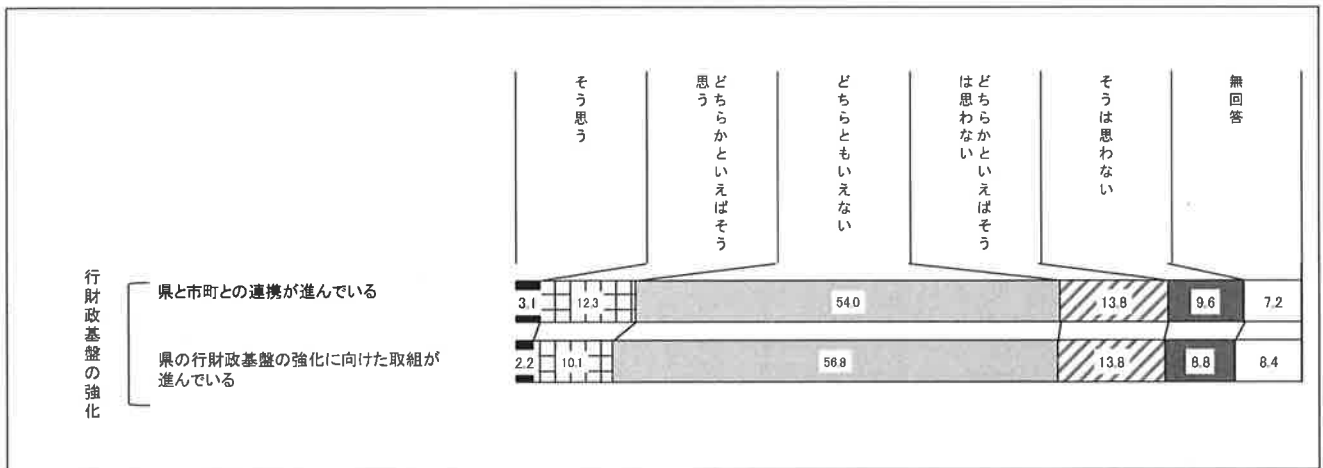
4-3. 県の取組に対する実感

Q4-3 次の各項目におけるあなたの実感についておたずねします。

いずれか1つを○で囲んでください。(○はそれぞれ1つずつ)



	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そうは思わない	無回答		
人材活力の創造	結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶えるための支援が進んでいる	2.1	13.4	47.2	20.7	11.0	5.6	
	安心して子どもを生み育てるための周産期・小児医療体制の整備が進んでいる	2.1	15.6	42.2	21.6	12.5	6.0	
	子どもたちの豊かな心の育成や、たくましい体づくりに向けた取組が進んでいる	2.5	17.0	49.2	17.6	7.5	6.3	
	子どもたちの学力向上に向けたきめ細かな学習指導ができる体制の整備が進んでいる	1.9	14.4	52.4	17.3	7.7	6.3	
	相談・支援体制の充実など、いじめ、不登校対策が進んでいる	2.1	11.5	53.1	17.9	9.2	6.2	
	特色ある学校づくりなど、学校の教育環境の整備が進んでいる	2.3	14.7	51.3	17.1	8.1	6.6	
	大学等による地域貢献活動や地域活性化の取組が進んでいる	1.4	12.5	49.6	18.8	10.9	6.8	
	一人ひとりの人権が尊重されている	3.1	22.6	50.5	11.0	6.8	6.0	
	男女が性別にかかわらず、個性や能力を発揮できる社会づくりが進んでいる	1.6	13.3	51.1	18.0	9.8	6.2	
	県民の暮らしを支える雇用の場の確保に向けた取組が進んでいる	0.8	10.3	47.0	22.7	13.1	6.2	
	高齢者などシニアが活躍することができる社会づくりが進んでいる	2.7	18.2	43.4	19.5	10.5	5.9	
	障害のある人が、障害の程度や特性等に応じて活躍することができる社会づくりが進んでいる	1.4	13.6	46.0	20.5	11.8	6.8	
	文化・芸術活動が盛んに行われている	3.8	23.2	43.7	15.1	7.8	6.3	
	スポーツ活動が盛んに行われている	4.9	29.0	42.8	11.8	5.5	6.0	
	安心・安全の確保	大雨、台風、地震などに対する防災・減災対策やインフラの老朽化対策が進んでいる	2.6	20.3	42.6	19.9	9.0	5.6
		学校やホテル・旅館、住宅など、建築物の耐震化が進んでいる	3.0	17.9	40.6	21.9	10.9	5.7
		地域における防災活動や防災の担い手づくりに向けた取組が進んでいる	1.9	14.2	49.0	20.7	8.3	5.8
		地域において保健・医療サービスの提供を受けられる体制の整備が進んでいる	3.1	25.2	41.0	16.4	8.7	5.6
医療や介護が必要になっても、高齢者が地域で安心して生活できる体制の整備が進んでいる		1.8	17.2	42.3	20.8	12.6	5.3	
県民の健康づくりに向けた対策が進んでいる		3.1	18.9	50.5	14.8	7.0	5.8	
食や消費生活の安心・安全の確保に向けた対策が進んでいる		2.0	20.8	52.5	13.1	5.7	5.9	
犯罪や交通事故の防止に向けた対策が進んでいる		2.8	20.6	50.2	13.7	6.9	5.8	



県の取組に対する実感について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『思う（計）』の割合は、【産業活力の創造】分野の、「港湾や幹線道路、工業用水などの産業基盤の整備が進んでいる」（56.1%）、【地域活力の創造】分野の、「暮らしを支える道路網の整備や公共交通機関の利便性向上のための取組が進んでいる」（42.8%）で4割を超えている。

反対に、「そうは思わない」と「どちらかといえばそうは思わない」を合わせた『思わない（計）』の割合は、【産業活力の創造】分野の、「新たな企業の進出や、企業の規模拡大が進んでいる」（44.8%）、【商業・サービス業の振興に向けた取組が進んでいる」（41.1%）で4割を超えている。